

序章 不平等を語る

不平等を語ること／選択の中の格差／未熟な政治と格差論／政権交代と見えない先行き／不平等と格差、そして貧困／個人と社会／個人の生き方と不平等

第一章 ゆりかごが決める人の一生

—子どもたちの不平等

だれが子どもの福利を保障するのか／日本における子どもの貧困／子どものいる世帯と貧困／親を選べないということ／子どもの幸せは親の幸せ／わが子と他人の子／母子家庭に高い貧困率／教育機会の不平等と「家庭力」／始まりの時点の格差と教育／いまの社会に必要とされる子育て支援

第二章 たまたまの勝ち組、たまたまの負け組

—若者たちの格差

人生途中の迷いのとき／不安定化する雇用市場／非正規雇用者とは／階層化する男性労働市場／若者たちの格差への注目／未婚の成人はどうして住んでいる？／成人未婚者の一人暮らし／結婚できるかは経済的な問題？／晩婚化の中の若年カツ

ブル／みなが親にバラサイトしているわけではない／年老いた親と同居する成人未婚者たち／親と息子・娘の関係／選択することの大変さ／寛容な社会をめざして

第三章 稼ぐ人・世話をする人の分かれ道

—女の働き方・男の働き方

女であること、男であること／女の働き方／分断された労働市場／職業の評価とジェンダー／管理職の女性／家計補助としての女性就労／少子化対策から見た女性就労／日本政府の少子化対策／「新たな少子化対策」の古さ／「少子化対策」から「子ども・子育て支援」へ／男の甲斐性／高学歴の女たち／高給の共働き、貧困ゆえの共働き／ジェンダーフリーの混同／男女ともに働き、生活する社会に向けて

第四章 蓄積された不条理

—高齢者たちの格差

高齢であることとは／不平等が蓄積される高齢期／人口高齢化と所得格差の拡大／働く高齢者たち／格差の測り方／高齢層の者のいる世帯と格差／高齢者が生活する場の変化／高齢層の

経済格差の変化／高齢者の一人暮らし／高齢社会の中の家族
／三世代世帯にいる高齢者／これまでの生き方の反映／見え
にくい格差としての地域差／世代を超えた社会連帯を求めて

終章 お互いさまの社会に向けて

生き方の不平等／他者感覚と当事者／社会的想像力のすすめ
／「たまたま」のチャンスと自己責任／見えないことに敏感
になる／お互いさまの社会をめざして／お互いさまの関係を
どう築くか——三つの提言

あとがき